

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(2)	コロナ以前は地区の運動会やお祭り等に参加できていた。今後も地元の方々や安中保育園との交流方法を検討したり、毎年参加している市民清掃時(年2回)に、より広く二丁目住民の方々にご挨拶し、さらなる地域交流を行っていきたいと考えている。	以前のように、町内会の活動に参加したり、地区の小学校や保育園との交流を行っていく。	コロナの状況をみながら、地域の清掃を利用者と共に行い、地域の皆様とお話する機会を増やす。現在のまだコロナ感染が増加しているので、教育機関との交流は難しいが、法人内の児童施設と交流を持っていく。	6ヶ月
2	(10)	今後もアセスメントに、介護理由や有する能力、ご本人の要望、医師や看護師の意見等を追記するとともに、アセスメント内容と要約票の整合性、要約票と介護計画(1・2・3表)との整合性を整えていく予定である	アセスメントの要約票に詳しく内容を記入し、必要度の高いものから介護計画に掲げるようにする。	アセスメントに各種専門職からの意見を書き出し、検討会議にて介護計画に掲げる優先順位を話し合い、計画にはより詳しく内容を記載し、全職員が統一したケアができるよう取り組む	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月